

令和5年度入学試験問題

数 学 (理, 医, 歯, 工学部)

注 意 事 項

- 1 この問題冊子は、試験開始の合図があるまで開いてはならない。
- 2 問題冊子は、全部で6ページある。(落丁, 乱丁, 印刷不鮮明の箇所などがあつた場合は申し出ること。) 別に解答用紙がある。
- 3 解答はすべて、問題ごとに指定された解答用紙に記入すること。指定と異なる解答用紙に記入された解答は零点となる。
- 4 受験番号は、各解答用紙の指定された2箇所必ず記入すること。
- 5 受験学部, 学科, 選抜方法により解答すべき問題(○印), 解答用紙の枚数及び解答時間は、下表のとおりである。

受験学部(学科, 選抜方法)	解答すべき問題(○印)						解答用紙の枚数	解答時間
	1	2	3	4	5	6		
理学部(理数重点選抜)及び工学部	○	○	○	○	○		5枚	120分
理学部(野外科科学志向選抜)及び医学部(保健学科)	○	○	○	○			4枚	90分
医学部(医学科)			○	○	○	○	4枚	90分
歯学部		○	○	○	○		4枚	90分

- 6 下書きは、問題冊子の余白を使用すること。
- 7 問題冊子は、持ち帰ること。

1

a は $1 \leq a \leq 4$ を満たす定数とする。点 A を $(a, 0)$, 点 B を (a, a^2) , 点 C を $(-1, 1)$, 点 D を $(-1, 0)$ とし, 曲線 E を $y = x^2$ とする。線分 BC と曲線 E で囲まれる図形の面積を S とし, 線分 AB , 曲線 E , 線分 CD , 線分 DA で囲まれる図形の面積を T とする。次の問いに答えよ。

(1) S と T が等しくなるときの a の値を求めよ。

(2) S と T の差が最大となるときの a の値を求めよ。

2

一辺の長さが2の正四面体 ABCD において、辺 AB, BC, CD, DA, AC, BD の中点をそれぞれ P, Q, R, S, T, U とする。次の問いに答えよ。

(1) 線分 PR の長さを求めよ。

(2) $\cos \angle SBR$ の値を求めよ。

(3) 四角形 PTRU を底面、点 Q を頂点とする四角錐の体積を求めよ。

3

k を実数とする。全体集合を実数全体の集合とし、その部分集合 A, B を次のように定める。

$$A = \{x \mid x^3 - x^2 - (k^2 + 4k + 4)x + k^2 + 4k + 4 = 0\}$$

$$B = \{x \mid x^3 - (k^2 + 3k + 3)x^2 + k^2x - k^4 - 3k^3 - 3k^2 = 0\}$$

次の問いに答えよ。

- (1) $k = -1$ のとき、集合 $A, B, A \cap B, A \cup B$ を、 $\{a, b, c\}$ のように集合の要素を書き並べて表す方法により、それぞれ表せ。空集合になる場合は、空集合を表す記号で答えよ。
- (2) 集合 B が集合 A の部分集合となるような k の値をすべて求めよ。そのような k の値が存在しない場合は、その理由を述べよ。
- (3) 集合 $A \cup B$ の要素の個数を求めよ。

4

a, b を正の数とし、座標平面上の曲線

$$C_1: y = e^{ax}, \quad C_2: y = \sqrt{2x - b}$$

を考える。次の問いに答えよ。

- (1) 関数 $y = e^{ax}$ と関数 $y = \sqrt{2x - b}$ の導関数を求めよ。
- (2) 曲線 C_1 と曲線 C_2 が 1 点 P を共有し、その点において共通の接線をもつとする。このとき、 b と点 P の座標を a を用いて表せ。
- (3) (2) において、曲線 C_1 、曲線 C_2 、 x 軸、 y 軸で囲まれる図形の面積を a を用いて表せ。

5

複素数平面上の点 z が原点を中心とする半径 1 の円周上を動くとし、
 $w = -\frac{2(2z-i)}{z+1}$ ($z \neq -1$) とする。ただし、 i は虚数単位とする。
次の問いに答えよ。

- (1) $z = i$ のときの w の実部と虚部を求めよ。
- (2) z を w を用いて表せ。
- (3) 点 w の描く図形を複素数平面上に図示せよ。
- (4) $|w|$ の最小値とそれを与える z を求めよ。

6

座標空間の 2 点 $A(1, -1, 1)$, $B(1, -1, 5)$ を直径の両端とする球面を S とする。次の問いに答えよ。

(1) 球面 S の中心 C の座標と, S の方程式を求めよ。

(2) 点 P が S 上を動くとき, $\triangle ABP$ の面積の最大値を求めよ。

(3) 点 $Q(x, y, z)$ が $\angle QCA = \frac{\pi}{3}$ かつ $y \geq 0$ を満たしながら S 上を動く。点 $R(1 + \sqrt{2}, 0, 4)$ に対して, 内積 $\overrightarrow{CQ} \cdot \overrightarrow{CR}$ のとりうる値の範囲を求めよ。